

日 時 令和5年6月14日（水）午後7時から午後7時45分
場 所 松平交流館 大会議室
出席者 地域会議委員14名（欠席2名）、事務局 5名

【内 容】

1 会長あいさつ

2 報告

(1) 各会からの報告

①全体会

第1回全体会の会議録の基づき、事務局から報告した。第1回は4月12日に行い、報告事項は3案件、協議事項は1案件だった。報告事項は、地域会議の年間スケジュールについて、令和5年度地域課題解決事業について、及び令和5年度わくわく事業団体についての3案件について、事務局から報告した。協議事項として、(仮称)松平地域だよりの名称について協議を行った。

②自然との共存分科会

・年間のスケジュールを確認し、意見を出し合った。松平地区内でも農業に関する支援制度の活用に差があるため、支援制度の内容とその利用状況の確認を行った。また、耕作放棄地については、農地バンクの利用もあるが、まちや団地から行きやすい場所にあれば、市民農園としての需要も考えられる。耕作地の維持のための取組を引き続き検討していく。

・草刈りについては、環境美化や整備活動で実施できている箇所もあれば、そうでない箇所も存在している。草刈り対象地の検討も行いつつ、ボランティアが参加したくなるには、どんな付加価値が必要か協議した。また、草刈り機の使い方に関する講習会についても、おこなうべきではないかという意見があった。対象地の検討とボランティア参加者への付加価値について、引き続き協議を実施していく。

③子育て応援分科会

・年間スケジュールとしては、令和6年度の当初予算要求を意識したスケジュールではなく、今年度は情報収集等を中心に、今後の動きを定めていく。

・地域の子育て環境に関する問題点について話し合ったが、明確にならなかった。まずは、現在豊田市にどんな制度があるか知るべきであるとして、情報収集が課題としてあがった。

・1回目の分科会をふまえ、第2回では豊田市の制度を調べることから始めた。その際に見えた課題は、実際に利用できる制度がどれか分かりにくいという点。松平版のガイドブックを作成し、松平地域でも利用できる制度だけを詳細に説明するという意見があった。また、協議を進める中で子育ての悩みといっても種類があることがわかった。お助け隊のような、気軽な支援制度を導入できないかという意見もあり、この2つの意見について、今後詳しく議論したい。

(2) 令和4年度地域課題解決事業の実績について

資料に基づいて、4事業の概要と令和4年度の実績について、事務局が説明した。

(3) 令和5年度わくわく事業二次募集について

現在募集期間中であるわくわく事業の二次募集について、事務局が説明した。

二次募集団体がありそうかどうか質問があり、現時点では2団体から申請が見込まれていると、事務局から回答があった。

3 協議

7月1日発行分の『(仮称)松平地域だより』の内容確認について

第1回全体会で募集した松平地域会議だよりに変わる名称の決議と、内容の確認を行った。集まった意見から、事務局で3案に絞り、地域会議にて多数決を行った結果、新名称は「We Love 松平通信」に決定した。また、内容確認では、使用するロゴマーク等について協議を行い、構成や内容について確認を行った。

4 その他

令和5年度地域会議への諮問事項及び令和4年度諮問・提言実績について

第3回の地域会議全体会で予定されている諮問について、事務局から情報提供があった。

現時点では詳細は確定していないが、豊田市役所企画課から諮問があること、把握しているスケジュール等を確認した。

5 報告・連絡事項

歴史の講習会「戦国時代の松平家」及び、松平地域まちづくり対策協議会が計画している植栽について、事務局から情報提供があった。

6 支所長あいさつ

次回会議について

・日 時：令和5年8月9日（水） 午後7時から

・場 所：松平交流館 大会議室

・議 題：第9次総合計画について（企画課から諮問、市長来所予定） など

次回分科会開催日

・自然との共存分科会 7月12日（水）午後7時から

・子育て応援分科会 7月12日（水）午後7時から